



辻村建設株式会社様に対する 『114 サステナビリティ・リンク・ローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2024年2月29日（木）、善通寺支店取引先 辻村建設株式会社（香川県善通寺市吉原町 代表取締役 辻村 啓一）に対し、『114 サステナビリティ・リンク・ローン^(※1)』を実施しましたので下記のとおりお知らせします。

今回、辻村建設株式会社は、循環型社会への貢献に繋がる指標として、当社製品の『総販売量に占める再生品販売量比率』を SPTs^(※2) に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

(※1) 企業戦略に即した目標を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇するローン。株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、取引先・企業は個別に外部認証を取得することなく、本ローンを利用することで SDGs や ESG の取組みを PR することができる。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 辻村建設株式会社
所在地 香川県善通寺市吉原町 363 番地 2
業種 砕石・砕砂の製造及び販売、産業廃棄物処理業

【サステナブルな取組み】

当社は、砕石・砕砂の製造販売に加え、製造工場やバイオマス発電所等から排出される廃棄物（煤塵・燃え殻・汚泥）を処理し、再生ビーズ、再生土等の建設資材を製造しています。

2022年9月に SDGs 宣言を行い、「サステナブルな取組み」「地球環境への配慮」「職場環境の整備」「地域・社会貢献」に取り組んでいます。建築物等の施工段階での CO2 削減策として掘削残土、再生材料、地場材料の利用が推奨されており、当社再生品を通じて貢献していければと考えております。

これからも持続可能な循環型社会の構築に繋がる事業活動を実施してまいります。

2. SPTs について

- ・総販売量に占める再生品販売量比率

以上